

4 年下

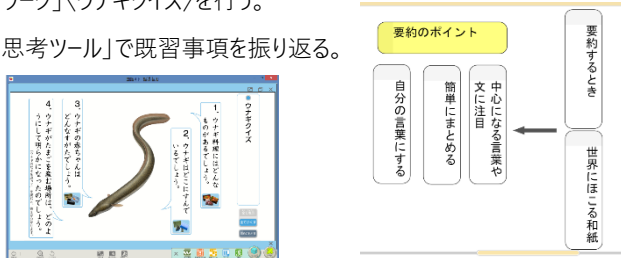
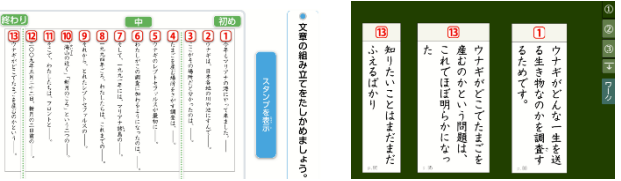

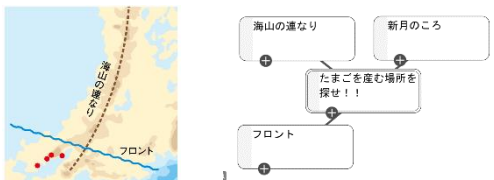
# ウナギのなぞを追って

甲府市立大國小学校 和地 勲

## 単元の特徴(ねらい)とデジタル教科書の活用について

科学的調査をもとに書かれている教材である。調査から分かったことやその考察、長期にわたる地道な研究、またそれに携わる研究者の姿など、様々な視点から読むことができる。デジタル教科書では文章構成や調査の過程を可視化したり、思考ツールを用いて調査結果を簡潔にまとめたりしながら、学習の理解を深めさせたい。

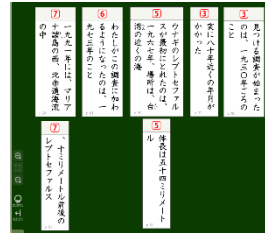
## 指導計画例 (全 8 時間)

学習活動 指導事項/留意点	デジタル教科書活用ポイント
<p>① ウナギクイズや、これまでの学習の振り返りを通して、学習の見直しや学習課題を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ウナギクイズを行う。</li> <li>「世界にほこる和紙」で要約の学習を振り返る。</li> <li>「初発の感想」を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ワーク」(ウナギクイズ)を行う。</li> <li>「思考ツール」で既習事項を振り返る。</li> </ul>  <p>The flowchart shows the process of summarization: '世界にほこる和紙' (World-famous Japanese paper) leads to '要約するとき' (When summarizing), which then branches into '中心になる言葉や文に注目' (Pay attention to key words and sentences) and '簡単にまとめる' (Summarize simply). Both lead to '自分の言葉にする' (Put in your own words).</p>
<p>② 興味の中心を確かめる。文章構成を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「初発の感想」を発表し合い、一人一人の興味の中心の類似点や相違点を明らかにする。</li> <li>「初め」「中」「終わり」の文章構成を捉える。</li> <li>「初め」「終わり」の内容を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ワーク」とらえようを使い、文章構成を考える。</li> <li>「マイ黒板」に大切な言葉を抜き出し、内容を捉える。</li> </ul>  <p>The 'マイ黒板' (My Blackboard) tool shows a list of key points: ① ウナギがどんな一生を送る生き物なのかを調査するために、 ② ウナギがどこでたまごを産むのかという問題は、調べては明らかになっ ③ 知りたいことはまだまだあるばかり。</p>
<p>③ 「中」前半までの調査の道すじを捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「中」を前半と後半に分ける。</li> <li>「中」前半を読んで、これまでの調査の道すじを捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ワーク」とらえようを使い、「中」前半と後半の区切りを考える。</li> <li>「ワーク」とらえようを使い、調査の過程を可視化する。</li> </ul>  <p>The map shows the Pacific Ocean with labels for Japan, Taiwan, and the Kuroshio Current (黒潮). A timeline shows research progress from 1953 to 2012, including the discovery of the spawning ground in the Ryukyu Islands.</p>
<p>④ 「中」後半の内容を捉える。児童の興味の中心を明確にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>たまごを産む場所にたどりつくまでの調査の道すじを捉える。</li> <li>「もっと読もう」を読み、児童の興味の深まりや中心を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「さしえ」を提示し、本文を可視化して考える。</li> <li>「思考ツール」を使い、キーワードをおさえる。</li> </ul>  <p>The '思考ツール' (Thinking Tool) shows a map of the spawning ground area with a 'フロント' (Front) label. A flowchart shows the process: '海山の連なり' (Mountain ranges) and '新月のころ' (New moon) lead to 'たまごを産む場所を探せ!!' (Find the spawning place!!), which is supported by 'フロント' (Front).</p>

★[5] 大事な言葉や文を書き出し、整理する。

・興味を持ったことに沿って、大事な言葉や文をおさえる。

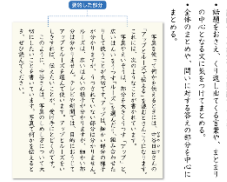
・「マイ黒板」を使って、大事な言葉や文をおさえる。



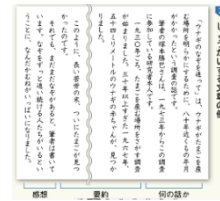
[6]・[7] 本文を要約し、感想を加えて紹介文を書く。

- ・第5時で整理した言葉や文を中心として、要約する。
- ・要約した文章に感想を加えて、紹介文を下書きする。
- ・下書きを推敲し、紹介文を完成させる。

・上巻 p.86・87「要約するとき」を提示し、要約のポイントを確認する。



・P99の例文を参考に提示する。



[8] グループで紹介文を読み合い、感想を伝え合う。

単元の学習を振り返る。

- ・興味を中心に似ている児童でグループを構成し、感想を伝え合う。
- ・興味を中心に異なる児童でグループを構成し、感想を伝え合う。
- ・単元を通してどのような力がついたかを振り返る。

・P99「ふりかえろう」を提示する。



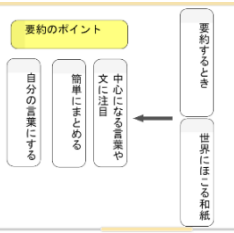
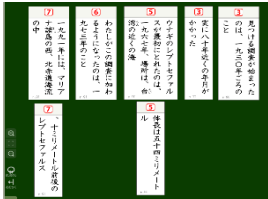
★5時の指導案

【本時のめあて】

興味を中心にそって、大事な言葉や文をおさえよう。

【評価】

興味を中心にそい、大事な言葉や文をおさえながら、整理することができる。

学習活動	◇指導上の留意点 ◆評価	デジタル教科書の活用例 (数字は学習活動の番号)
<p>導入</p> <p>①第1時で使用した「思考ツール」を提示し、今後の学習の流れと、本時の学習課題をたしかめる。 「興味を中心にそって、大事な言葉や文をおさえよう。」</p> <p>②第2時や第4時で抱いた興味を中心に確かめる。</p>	<p>◇要約する際のポイントを確認する。</p> <p>◇興味を中心に、類似点や相違点があったことを確認する。</p>	<p>「思考ツール」でまとめた、既習事項を提示する。(①)</p> 
<p>展開</p> <p>③興味を中心にそって、大事だと思う文や言葉をおさえる。</p> <p>④興味を中心に似ている者でグループを組み、大事な言葉や文は何かを話し合う。</p> <p>⑤P98「整理の例」を参考に、大事な言葉や文を表に書き出す。</p> <p>⑥書き出した表をグループで読み合い、気付いたことを発表する。</p>	<p>◇自分の興味を中心にそうことがポイントであることを確認する。</p> <p>◆興味を中心にそって、大事な言葉や文をおさえている。</p> <p>◇簡単にまとめたり、自分の言葉にしりするよう意識させる。</p> <p>◇簡条書きで書かせる。</p> <p>◆簡潔にまとめたり、言葉を置き換えたりしながら、整理することができる。</p> <p>◇置き換えた言葉や、まとめかたなど、参考になるものを提示し、全体で共有する。</p>	<p>「マイ黒板」を使って、大事な言葉や文をおさえていく。(③)</p>  <p>P98「整理の例」を参考にさせる。(⑤)</p> 
<p>まとめ</p> <p>⑦第1時で使用した「思考ツール」を提示し、本時の学習を振り返り、次の時間への見通しを持つ。</p>	<p>◇整理した表が、要約につながっていくことを確認する。</p>	<p>「思考ツール」を提示し、今日の振り返りと、今後の学習の見通しをもたせる。(⑦)</p> 